

(22) 自転車駐車場

1) 施設概要

① 設置目的

国立市自転車安全利用促進条例に基づき、駅周辺の放置自転車を防止するとともに、自転車利用者に対し利便性を提供するために設置しています。



谷保駅北第1自転車駐車場

② 施設一覧

本市では、駅周辺の放置自転車の防止と、良好な都市環境の保持及び向上を図るため、自転車駐車場として、15施設を設置しています。そのうち屋根が付いている建築物となっている施設が9施設です。

施設一覧

施設名	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建 物)	備考
国立駅南第1自転車駐車場	中 1-1-47	1973.6	平成 10	S 造	無償借地
国立駅南第2自転車駐車場	中 1-16-30	689.9	昭和 60	軽量 S 造	
中央線高架下自転車駐車場 (管理施設)	北 2-37-6	17.4	平成 26	S 造	無償借地
谷保駅北第2自転車駐車場	富士見台 2-17-2	254.4	平成元	軽量 S 造	有償借地 (一部 無償借地)
谷保駅北第3自転車駐車場	谷保 5014-3	54.9	平成 14	軽量 S 造	有償借地
谷保駅北第4自転車駐車場	富士見台 1-19-5	133.9	平成 7	軽量 S 造	有償借地
谷保駅北第5自転車駐車場	谷保 4980-2	84.3	平成 11	軽量 S 造	有償借地
矢川駅北第1自転車駐車場	富士見台 4-8-1	230.6	昭和 63	軽量 S 造	有償借地
矢川駅北第3自転車駐車場	富士見台 4-11-4	273.7	平成 6	軽量 S 造	有償借地

③ 事業内容

自転車やバイクを駐車することができます。主に通勤や通学で利用するための定期利用と、買い物等で利用するための一時利用があります。

④ 開館時間等 (平成 26 年度)

年中無休でご利用いただけます。

有料施設

施設名	所在地	収容台数	利用形態	土地所有者
国立駅南第1自転車駐車場	中1-1-47	1,620台	定期・一時	無償借地
国立駅南第2自転車駐車場	中1-16-30	1,580台	定期・一時	市有地
国立駅南第3自転車駐車場	中1-10-6	252台	一時	有償借地
中央線高架下自転車駐車場	北2-37-6	2,007台	定期	無償借地
谷保駅北第1自転車駐車場	富士見台2-17-8	200台	定期・一時	有償借地
谷保駅北第2自転車駐車場	富士見台2-17-2	370台	定期	有償借地 (一部無償借地)
谷保駅北第3自転車駐車場	谷保5014-3	78台	一時	有償借地
谷保駅北第4自転車駐車場	富士見台1-19-5	180台	定期	有償借地
谷保駅北第5自転車駐車場	谷保4980-2	108台	一時	有償借地
谷保駅北第6自転車駐車場	富士見台2-16-1	127台	一時	有償借地
谷保駅南自転車駐車場	谷保5003-8	190台	定期・一時	市有地
矢川駅北第1自転車駐車場	富士見台4-8-1	350台	定期	有償借地
矢川駅北第2自転車駐車場	富士見台3-35-5	360台	定期・一時	有償借地
矢川駅北第3自転車駐車場	富士見台4-11-4	442台	定期・一時	有償借地

無料施設

施設名	所在地	収容台数	利用形態	土地所有者
大学通り無料自転車駐車場	大学通り緑地帯内	1,900台	一時	無償借地

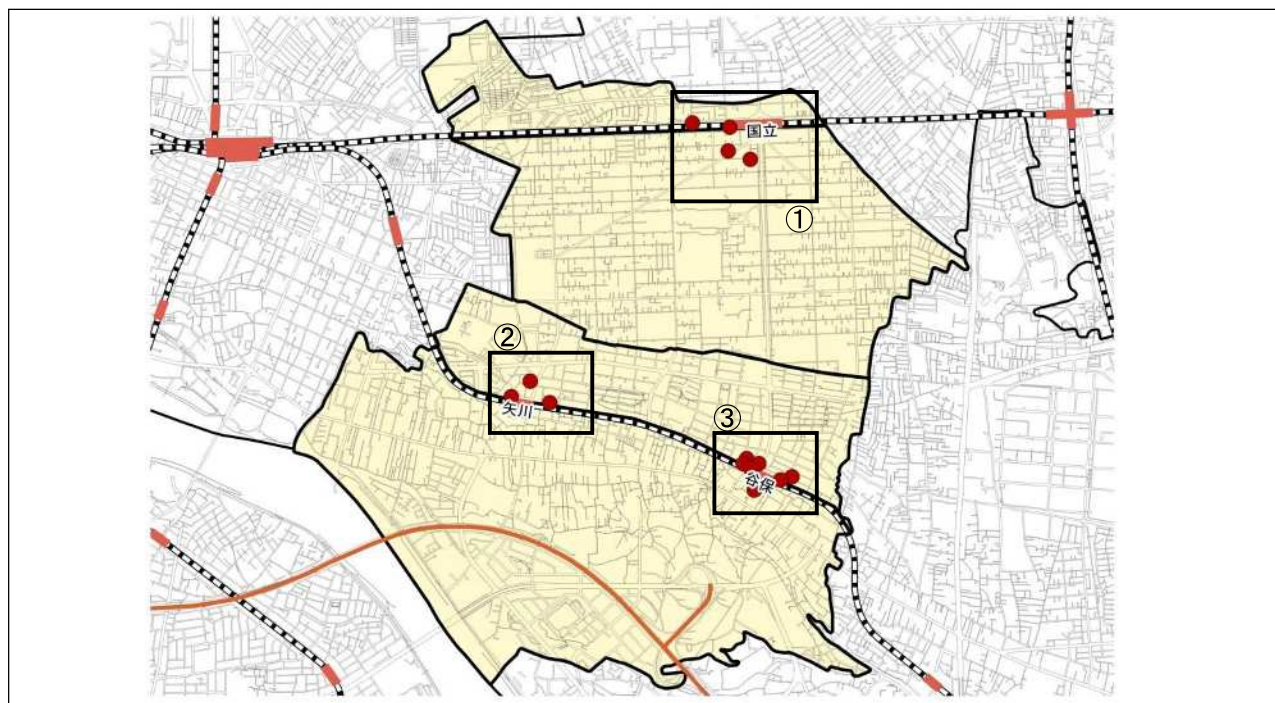
⑤使用料(平成26年度)

	種別	市内		市外	
		一般	減額	一般	減額
自転車	国立南第1(2階)・国立南第2A 谷保北第2・谷保北第4 矢川北第1・矢川北第3	1,500円	750円	2,000円	1,000円
	国立南第1(3階)	1,200円	600円	1,600円	800円
	谷保北第1・谷保南・矢川北第2(屋根なし)	1,200円	600円	1,600円	800円
	高架下	1,200円	600円	1,600円	800円
バイク	原付(50cc以下)	1,800円	900円	2,400円	1,200円
	50cc超125cc以下	3,500円			
	125cc超え	4,500円			

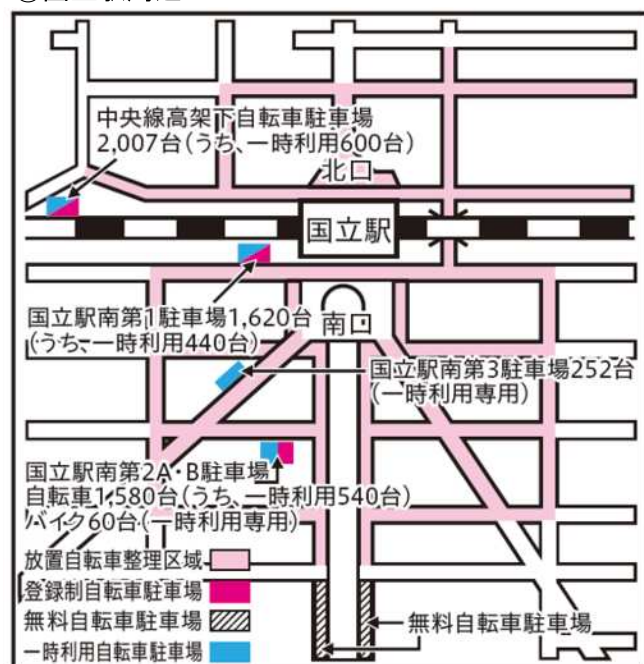
⑥ 配置状況

国立駅周辺に4箇所、谷保駅周辺に7箇所、矢川駅周辺に3箇所の有料自転車駐車場を設置しています。

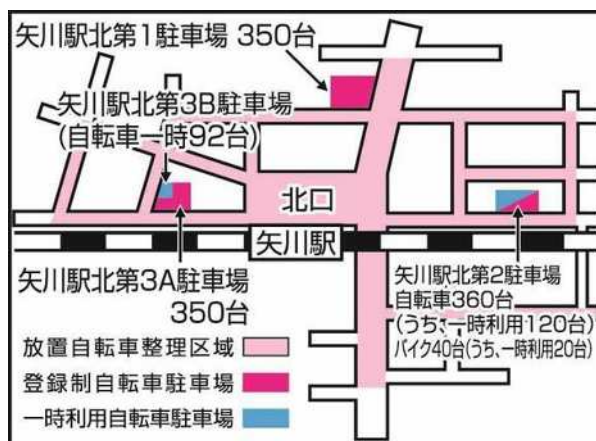
自転車駐車場位置図



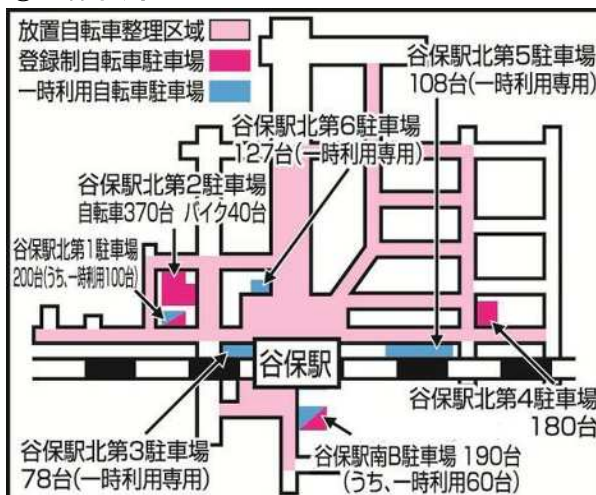
① 国立駅周辺



② 矢川駅周辺



③ 谷保駅周辺



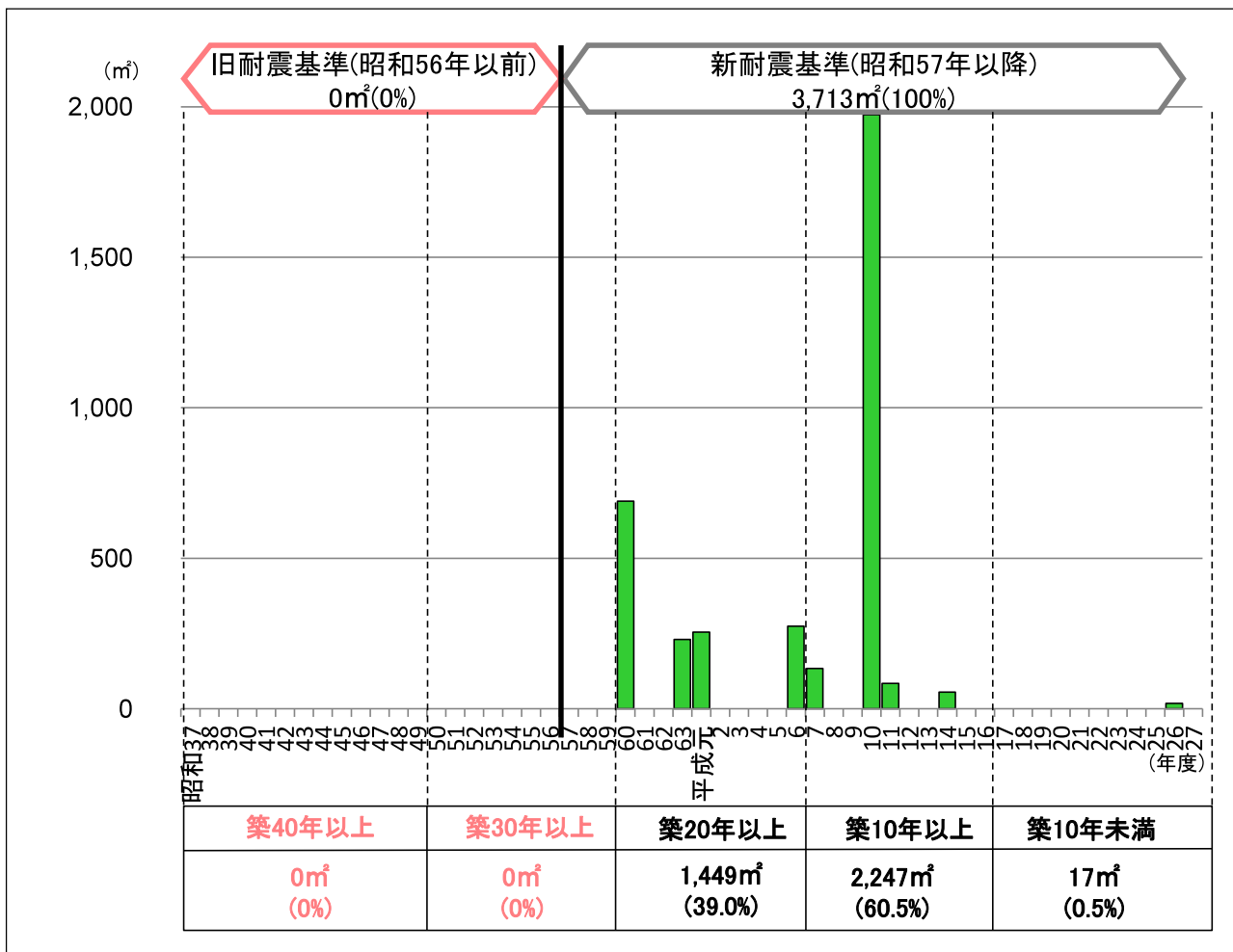
2) 実態把握

① 建物状況

■ 築年別整備状況

自転車駐車場全体の床面積は 3,713 m²で、旧耐震基準の建物はありません。

築年別整備状況



② コスト状況

自転車駐車場の年間トータルコストは、1億2,826万円です。

年間トータルコストのうち、施設に係るコストが6,880万円（約54%）、事業運営に係るコストが4,258万円（約33%）、減価償却相当額が1,688万円（約13%）となっています。

自転車駐車場行政コスト計算書（平成26年度）

(単位:千円)

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】	屋根つき						
	国立駅南 第1	国立駅南 第2	矢川駅北 第1	矢川駅北 第3	谷保駅北 第2	谷保駅北 第3	
指定管理料	0	0	0	0	0	0	
施設 コスト に係る	修繕費	282	275	61	77	64	14
	光熱水費	2,649	585	143	153	134	48
	委託料	1,190	1,160	257	325	272	57
	土地借上料等	0	0	2,806	4,099	1,792	233
	市債利息償還金	0	5,659	0	0	0	0
	その他	5,771	5,628	1,247	1,574	1,318	278
施設に係るコスト	9,892	13,307	4,514	6,228	3,580	630	
事業 運営 に係る コスト	職員人件費	0	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0	0
	委託料	3,896	3,800	842	1,063	890	188
	その他	1,230	1,200	266	336	281	59
事業運営に係るコスト	5,126	5,000	1,108	1,399	1,171	247	
現金収支を伴うコスト 計	15,018	18,307	5,622	7,627	4,751	877	

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	40,836	34,409	4,080	8,768	4,054	2,495
現金収入を伴う収益 計	40,836	34,409	4,080	8,768	4,054	2,495

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	4,254	280	0	954	220	376
---------	-------	-----	---	-----	-----	-----

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	19,272	18,587	5,622	8,581	4,971	1,253
収支差額(ネットコスト)	-21,564	-15,822	1,542	-187	917	-1,242

<参考データ>

国・都支出金	0	0	0	0	0	0
その他の収入	34	34	7	9	8	2

(22) 自転車駐車場

I. 現金収支を伴うもの

(単位:千円)

【コストの部】		屋根つき			屋根なし		
		谷保駅北 第4	谷保駅北 第5	中央線 高架下	国立駅南 第3	矢川駅北 第2	谷保駅北 第1
	指定管理料	0	0	0	0	0	0
施設 コスト に係る	修繕費	31	19	350	44	63	35
	光熱水費	65	66	266	82	111	163
	委託料	132	79	1,474	185	264	147
	土地借上料等	2,151	306	0	4,953	3,689	1,542
	市債利息償還金	0	0	74	0	0	0
	その他	641	385	7,149	898	1,282	712
	施設に係るコスト	3,020	855	9,313	6,162	5,409	2,599
事業 運営 に係る コスト	職員人件費	0	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0	0
	委託料	433	260	4,827	606	866	481
	その他	137	82	1,524	191	273	152
	事業運営に係るコスト	570	342	6,351	797	1,139	633
	現金収支を伴うコスト 計	3,590	1,197	15,664	6,959	6,548	3,232

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	2,050	4,370	5,111	8,982	9,177	4,177
現金収入を伴う収益 計	2,050	4,370	5,111	8,982	9,177	4,177

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	480	486	5,774	0	1,133	980
---------	-----	-----	-------	---	-------	-----

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	4,070	1,683	21,438	6,959	7,681	4,212
収支差額(ネットコスト)	2,020	-2,687	16,327	-2,023	-1,496	35

〈参考データ〉

国・都支出金	0	0	0	0	0	0
その他の収入	4	2	43	5	8	4

(22) 自転車駐車場

I. 現金収支を伴うもの

(単位:千円)

【コストの部】		屋根なし				合計
		谷保駅北 第6	谷保駅南	大学通り 無料	国立駅北口 (国分寺市営)	
指定管理料		0	0	0	0	0
施設 コストに 係る	修繕費	22	33	0	0	1,370
	光熱水費	79	122	0	0	4,666
	委託料	93	140	0	0	5,775
	土地借上料等	1,670	0	0	0	23,241
	市債利息償還金	0	0	0	0	5,733
	その他	452	677	0	0	28,012
施設に係るコスト		2,316	972	0	0	68,797
事業 運営 コストに 係る	職員人件費	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0
	委託料	305	457	4,570	0	23,484
	その他	96	144	0	13,123	19,094
事業運営に係るコスト		401	601	4,570	13,123	42,578
現金収支を伴うコスト 計		2,717	1,573	4,570	13,123	111,375

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	5,125	4,012	0	0	137,646
現金収入を伴う収益 計	5,125	4,012	0	0	137,646

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	966	980	0	0	16,883
---------	-----	-----	---	---	--------

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---

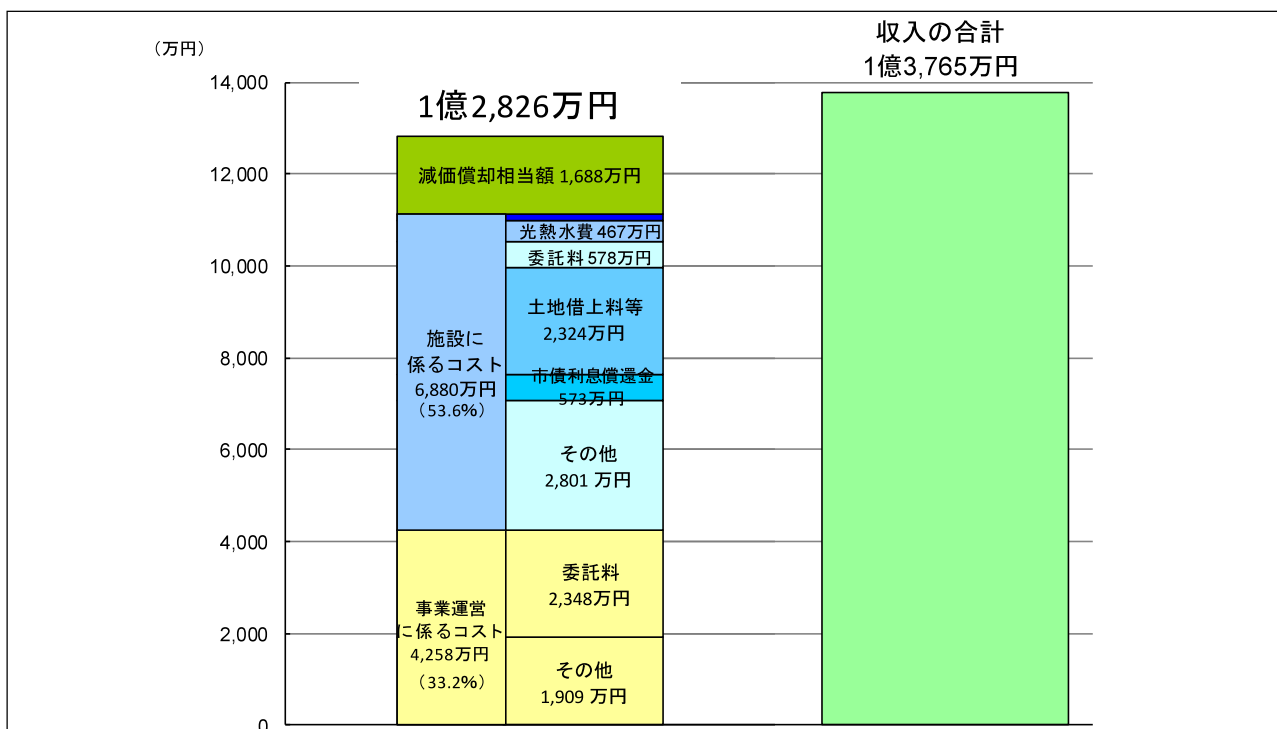
III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	3,683	2,553	4,570	13,123	128,258
収支差額(ネットコスト)	-1,442	-1,459	4,570	13,123	-9,388

<参考データ>

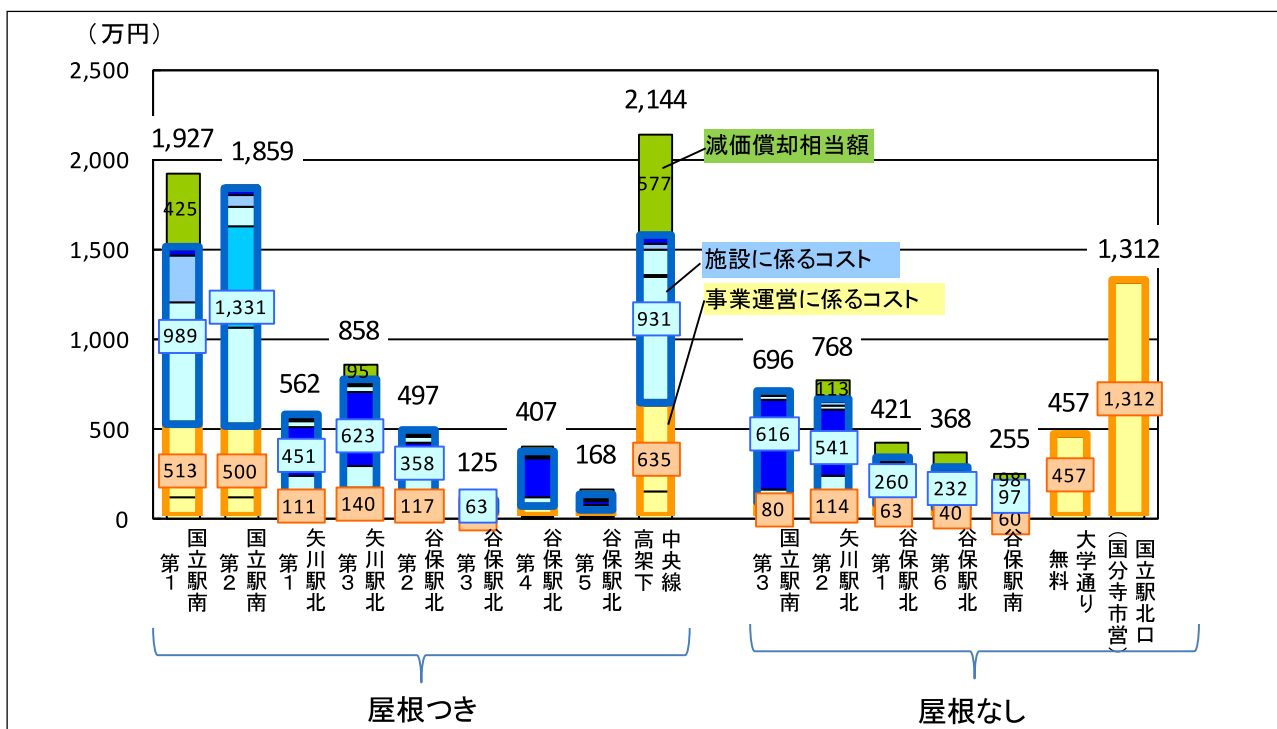
国・都支出金	0	0	0	0	0
その他の収入	3	4	0	0	167

自転車駐車場トータルコスト（平成 26 年度）



施設別のトータルコストでは、中央線高架下自転車駐車場管理施設の 2,144 万円から谷保駅北第3自転車駐車場の 125 万円となっています。

施設別 自転車駐車場トータルコスト（平成 26 年度）

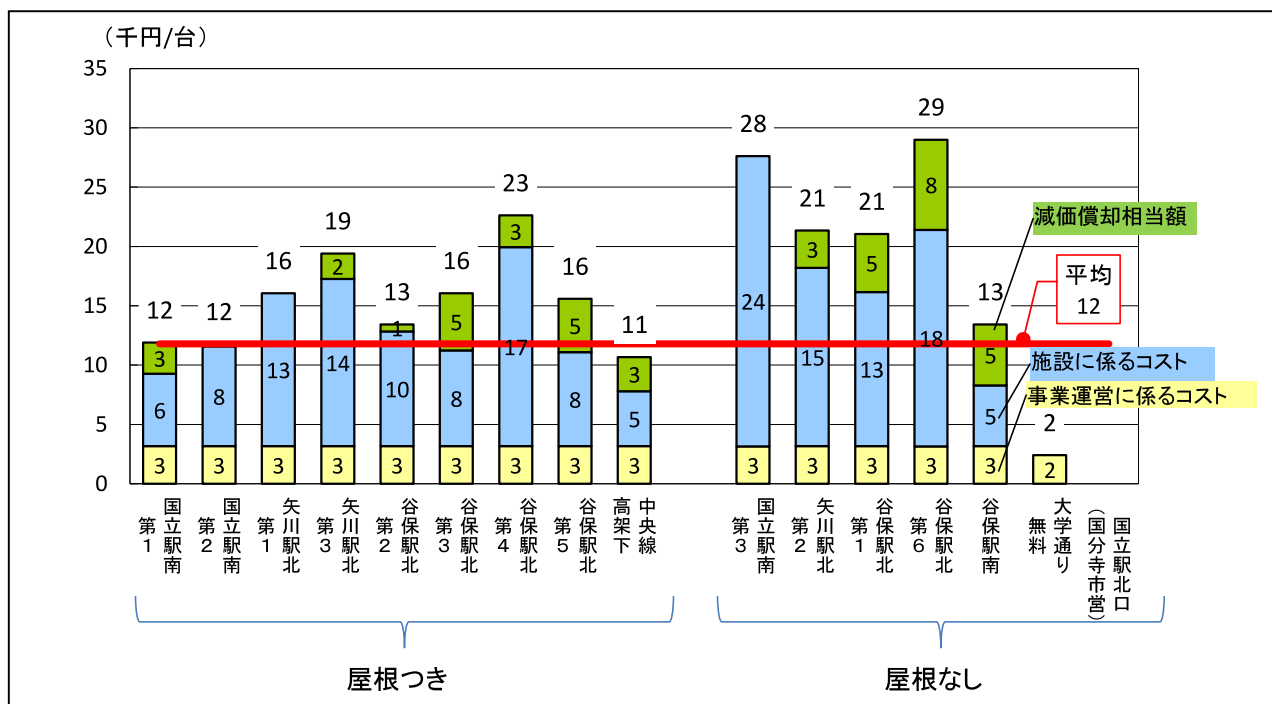


3) 評価・分析

■ 収容台数1台あたりに係るコスト

収容台数とトータルコストから収容台数1台あたりに係るコストを算出すると、平均で12千円/台です。

自転車駐車場 収容台数1台あたりに係るコスト（平成26年度）



4) 今後の検討の視点

- 平成27年3月に策定した「国立市自転車駐車場整備計画」に基づき、今後の社会情勢の変化や駅周辺の状況の変化に伴う駐輪需要の変化を踏まえて、自転車駐車場の整備を行います。
- 主要な自転車駐車場については、収容台数を長期にわたり確保するため、可能な限り市有地等の恒久性が保てる場所での整備を図る必要があります。
- 駐輪需要の一部を民間に担ってもらうことは重要な課題であり、継続性の高い民間事業者を育成・支援していく必要があります。

(23) 公衆便所

1) 施設概要

① 設置目的

公衆の利便に供するため、駅前や公園など不特定多数が利用する場所に設置しています。



谷保第四公園公衆便所

② 施設一覧

本市では、公衆便所として、18 施設を設置しています。都市公園法に基づく公園施設としての公衆便所のほか、国立市公衆便所設置条例に基づく国立駅南口公衆便所等があります。流域下水道処理場広場管理棟は、テニスコート・野球場に付属した管理施設で、トイレも設置しています。また、この他に河川敷公園野球場には簡易トイレが設置されています。

施設一覧

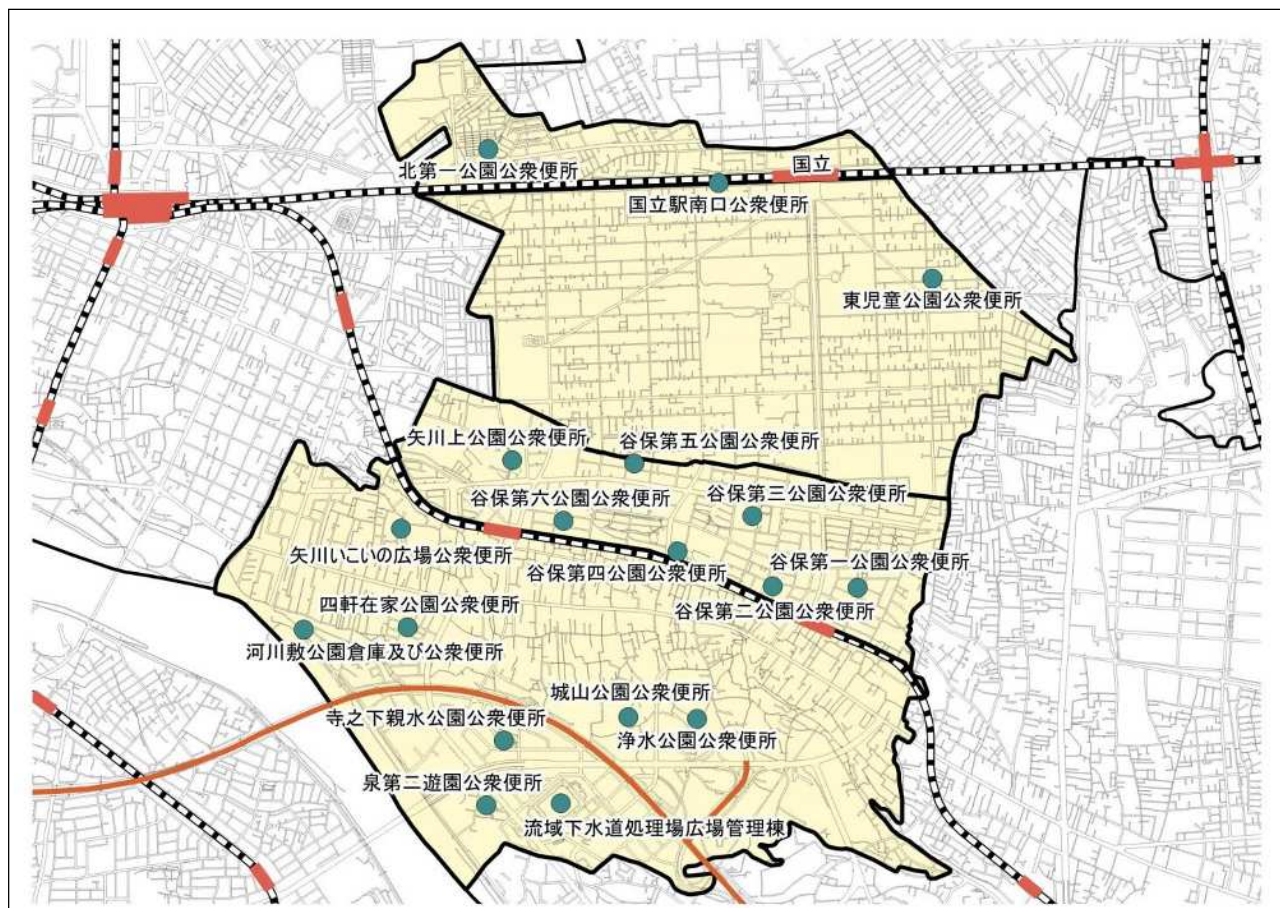
施設名	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建物)	備考
谷保第一公園公衆便所	富士見台 1-9	25.5	平成元	RC 造	
谷保第二公園公衆便所	富士見台 2-20	20.4	平成 3	RC 造	
谷保第三公園公衆便所	富士見台 2-34	19.2	平成 14	S 造	
谷保第四公園公衆便所	富士見台 2-49	33.7	平成元	RC 造	
谷保第五公園公衆便所	富士見台 3-12	21.9	平成 3	RC 造	
谷保第六公園公衆便所	富士見台 3-20	19.3	平成 2	RC 造	
矢川上公園公衆便所	富士見台 4-4	24.1	昭和 56	RC 造	
河川敷公園倉庫及び公衆便所	谷保 9544	19.5	昭和 55	パネル構造	
矢川いこいの広場公衆便所	青柳 1-18-14	39.0	平成 4	RC 造	
浄水公園公衆便所	谷保 1462-1	1.9	昭和 57	FRP	
東児童公園公衆便所	東 3-3-25	5.5	平成 5	S 造	
流域下水道処理場広場管理棟	泉 1-24-45	154.0	平成 3	S 造	
寺之下親水公園公衆便所	泉 4-9	18.8	平成 12	軽量 S 造	
北第一公園公衆便所	北 3-11-1	19.0	平成 8	その他	
泉第二遊園公衆便所	泉 2-3-6	9.7	平成 19	RC 造	
城山公園公衆便所	泉 5-21-1	14.1	平成 26	RC 造	
四軒在家公園公衆便所	矢川 3-10-1	1.0	平成 17	FRP	
国立駅南口公衆便所	中 1-1-47	26.4	平成 16	RC 造	

③ 事業内容

公衆便所は 24 時間、誰でも使用することができます。ただし、流域下水道処理場広場管理棟の公衆便所は、流域下水道処理場広場が閉鎖している時間帯は使用できません。

④ 配置状況

公衆便所位置図



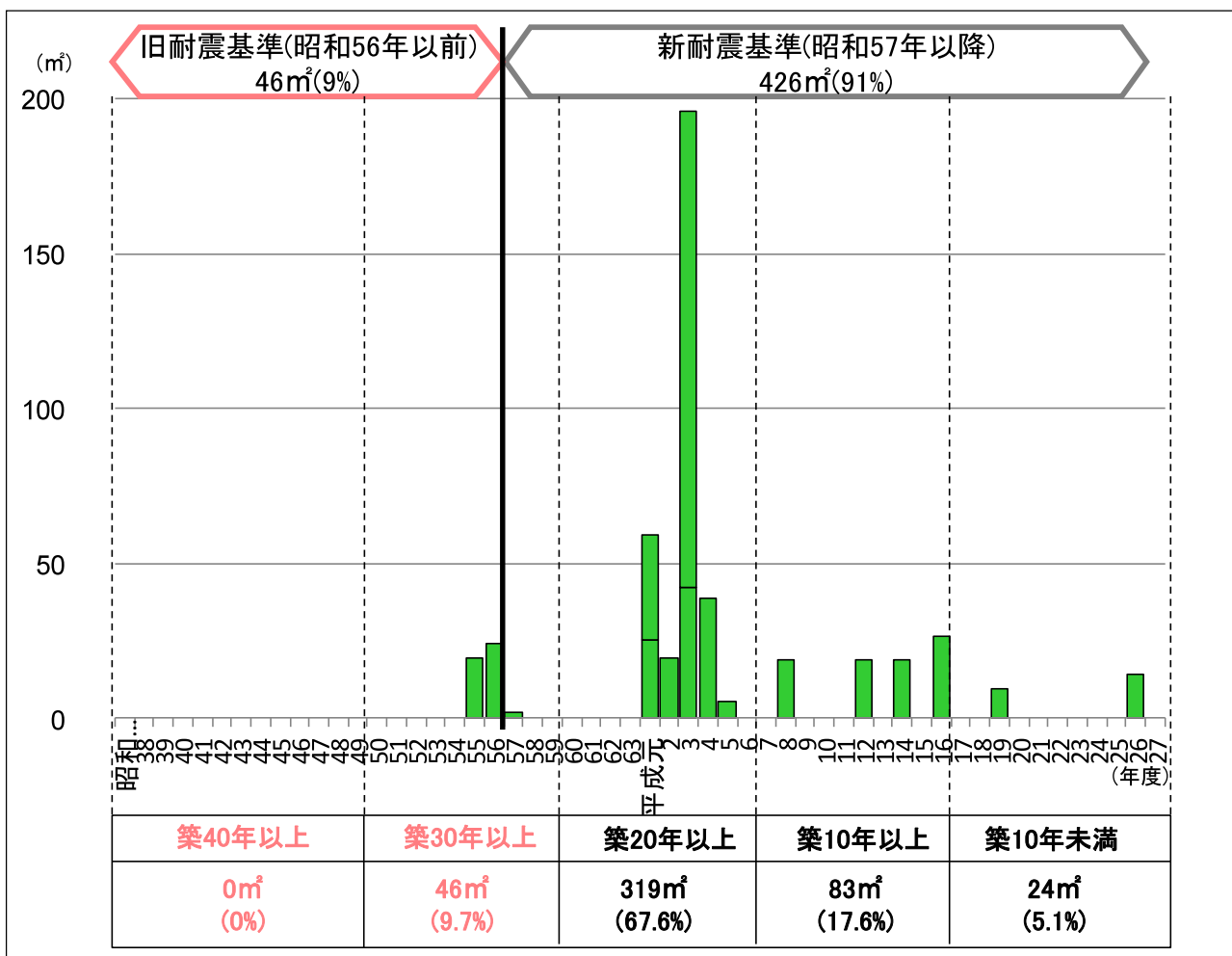
2) 実態把握

① 建物状況

■ 築年別整備状況

公衆便所全体の床面積は 472 m²で、そのうち旧耐震基準の建物は 46 m²です。まだ耐震診断は実施していないので、今後対応していく必要があります。

築年別整備状況



② 運営状況

公衆便所は直営で運営しており、清掃等を委託しています。

③ コスト状況

公衆便所の年間トータルコストは、1,638 万円です。

年間トータルコストのうち、施設に係るコストが 927 万円(約 57%)、減価償却相当額が 711 万円(約 43%)となっています。

公衆便所行政コスト計算書(平成 26 年度)記載

I. 現金収支を伴うもの

(単位:千円)

【コストの部】		谷保第一	谷保第二	谷保第三	谷保第四	谷保第五	谷保第六
指定管理料		0	0	0	0	0	0
施設 ス ト に 係 る コ ス ト	修繕費	0	44	68	0	199	46
	光熱水費	0	0	0	0	0	0
	委託料	420	336	315	555	360	317
	土地借上料等	0	0	0	0	0	0
	市債利息償還金	0	0	0	0	0	0
	その他	16	16	16	16	16	16
施設に係るコスト		436	396	399	571	575	379
事業 運 営 に 係 る コ ス ト	職員人件費	0	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト		0	0	0	0	0	0
現金収支を伴うコスト 計		436	396	399	571	575	379

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0	0	0	0
現金収入を伴う収益 計	0	0	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	368	344	0	537	340	298
---------	-----	-----	---	-----	-----	-----

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	804	740	399	1,108	915	677
収支差額(ネットコスト)	804	740	399	1,108	915	677

<参考データ>

国・都支出金	0	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0

(23) 公衆便所

I. 現金収支を伴うもの

(単位:千円)

【コストの部】

		矢川上	河川敷	いこいの広場	浄水	東児童	流域
指定管理料		0	0	0	0	0	0
施設 スに 係る コ	修繕費	46	351	0	58	0	109
	光熱水費	0	0	0	0	0	0
	委託料	396	321	642	31	91	590
	土地借上料等	0	0	0	0	0	0
	市債利息償還金	0	0	0	0	0	0
	その他	16	16	16	16	16	16
施設に係るコスト		458	688	658	105	107	715
事業 運 営 に 係 る コ ス ト	職員人件費	0	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト		0	0	0	0	0	0
現金収支を伴うコスト 計		458	688	658	105	107	715

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0	0	0	0	0
現金収入を伴う収益 計	0	0	0	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	151	0	716	0	367	2,475
---------	-----	---	-----	---	-----	-------

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	609	688	1,374	105	474	3,190
収支差額(ネットコスト)	609	688	1,374	105	474	3,190

<参考データ>

国・都支出金	0	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0

(23) 公衆便所

I. 現金収支を伴うもの

(単位:千円)

【コストの部】		寺之下	北第一	泉第二	城山	四軒在家	国立駅南口公衆便所	合計
指定管理料		0	0	0	0	0	0	0
施設 ス ト に 係 る コ ス ト	修繕費	27	13	0	0	0	0	961
	光熱水費	0	0	0	0	0	433	433
	委託料	310	313	159	232	16	1,943	7,347
	土地借上料等	0	0	0	0	0	0	0
	市債利息償還金	0	0	0	0	0	0	0
	その他	16	16	16	16	16	257	529
施設に係るコスト		353	342	175	248	32	2,633	9,270
事業 運 営 に 係 る コ ス ト	職員人件費	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト		0	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴うコスト 計		353	342	175	248	32	2,633	9,270

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
現金収入を伴う収益 計	0	0	0	0	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	1,177	103	52	76	0	108	7,112
---------	-------	-----	----	----	---	-----	-------

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---	---

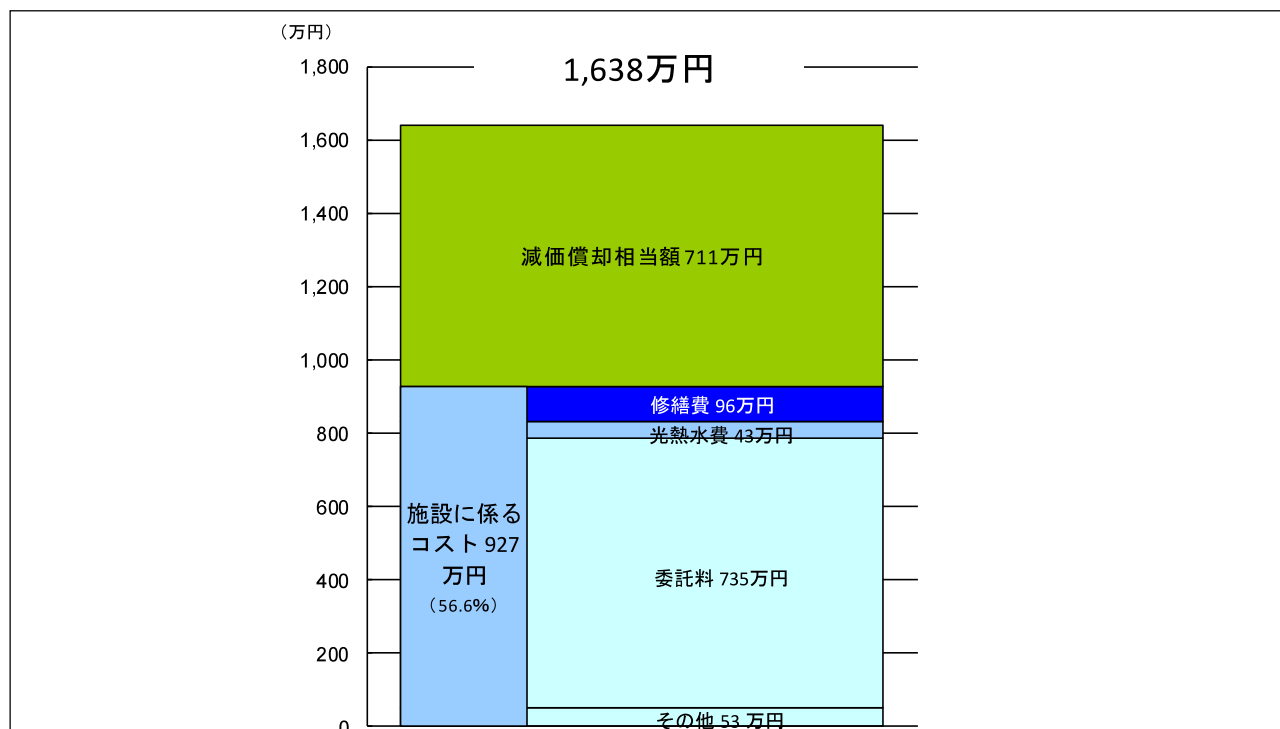
III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	1,530	445	227	324	32	2,741	16,382
収支差額(ネットコスト)	1,530	445	227	324	32	2,741	16,382

〈参考データ〉

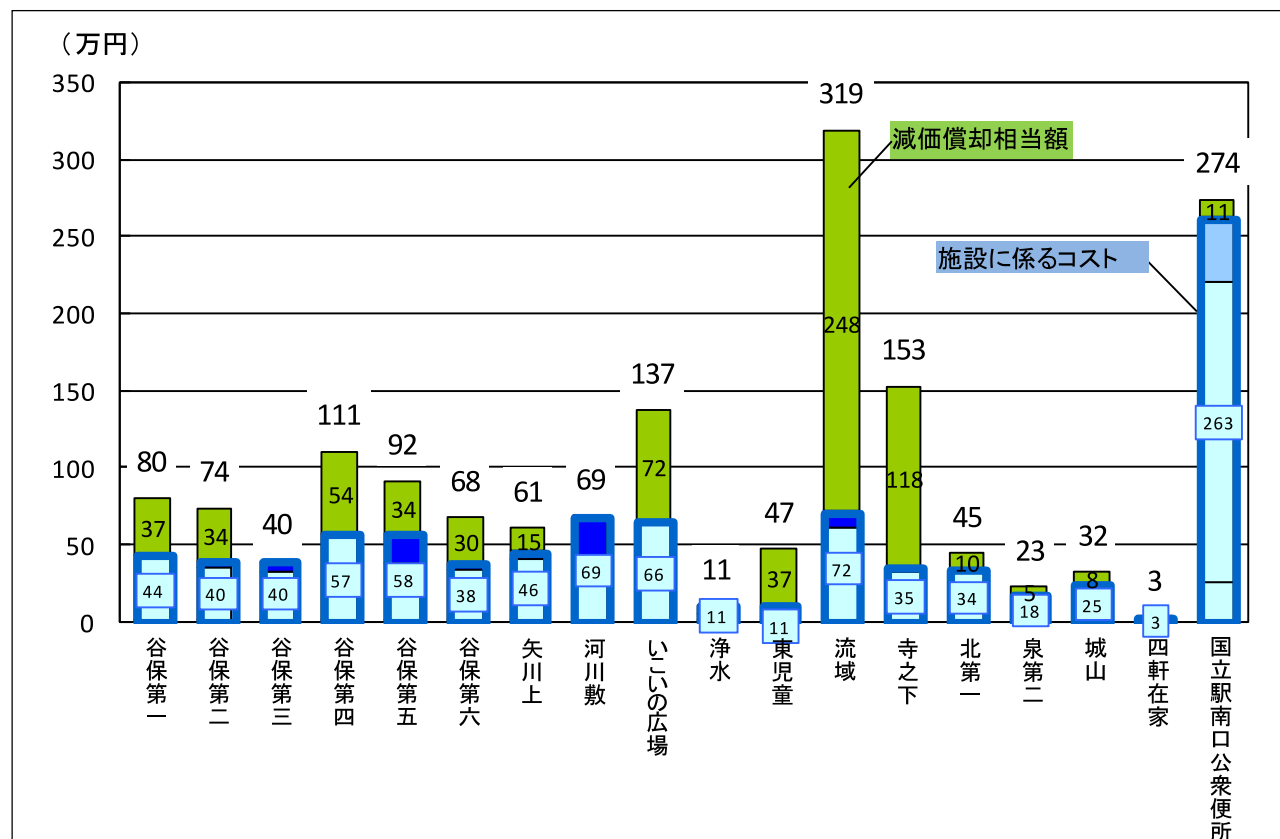
国・都支出金	0	0	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0

公衆便所トータルコスト（平成26年度）



施設別のトータルコストでは、流域下水道処理場広場管理棟の319万円から四軒在家公園公衆便所の3万円となっています。

施設別 公衆便所トータルコスト（平成26年度）

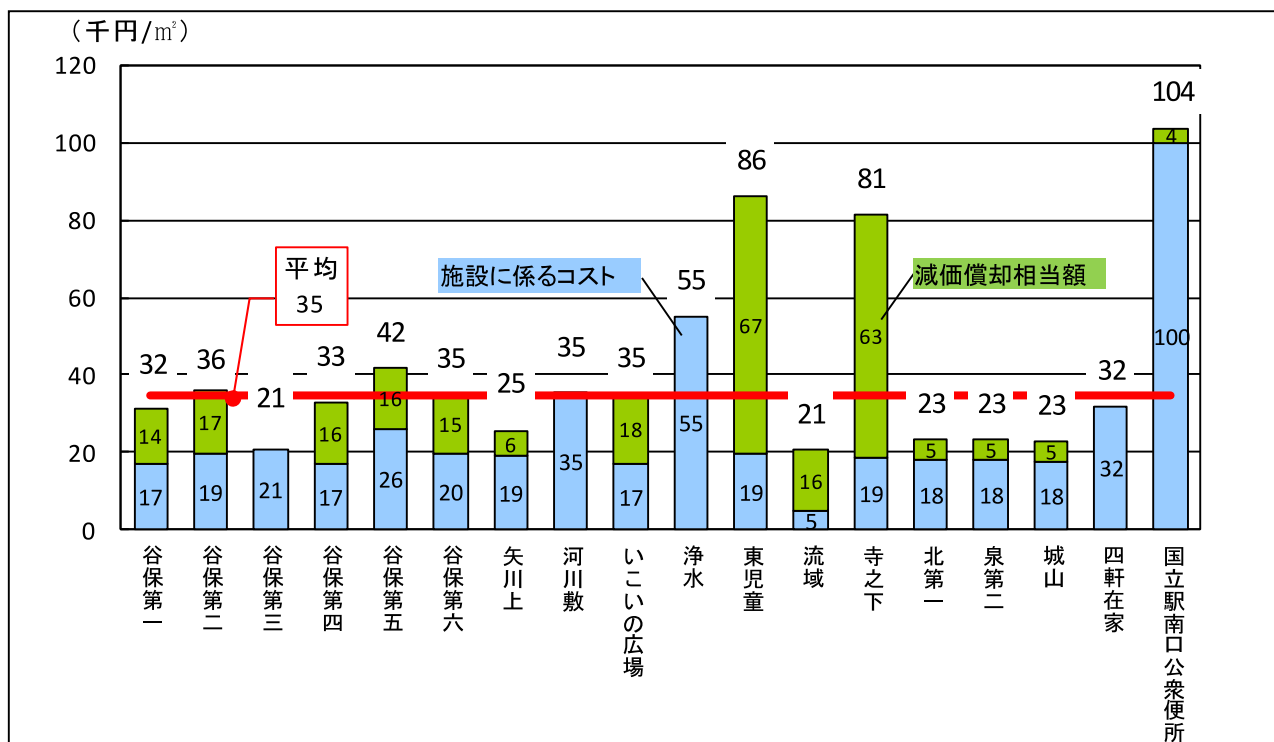


3) 評価・分析

■ 床面積 1 m²あたりに係るコスト

床面積とトータルコストから床面積 1 m²あたりに係るコストを算出すると、平均で 35 千円/m²です。

公衆便所 床面積 1 m²あたりに係るコスト (平成 26 年度)



4) 今後の検討の視点

- 公衆便所は必要に応じた修繕等によって長寿命化を図る必要があります。
- コンビニエンスストアの増加など、公衆便所を設置した当時とは社会情勢が異なります。公衆便所のあり方を検討する際には、利用者数や周囲の状況等を考慮する必要があります。

(24) 城山さとのいえ (産業振興施設)

1) 施設概要

① 設置目的

平成27年3月22日開館の「城山さとのいえ」は、国立市城山さとのいえ設置条例に基づき、隣接する農地での農業体験をはじめ農に関する情報を発信する施設です。「農あるまち くにたち」を次世代に引き継いでいくため、農ある暮らしの楽しさや豊かさ、そして自然の厳しさを体験することで農への理解を深めていきます。



城山さとのいえ

② 施設一覧

施設一覧

施設名	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建物)	備考
城山さとのいえ	泉 5-21-20	132.5	平成 26	木造 (多摩産材を使用)	

③ 事業内容

城山さとのいえを拠点として、国立市南部や城山の豊かな自然に触れられる農業体験および地場野菜を使った料理体験などを行います。

また、地元農家の協力による定期的な農産物の直売や、城山の魅力をもっと多くの方に知っていただくためのくにたち野菜青空ランチコンサート、年末お楽しみ会などのイベントも開催しています。

④ 開館時間等 (平成 26 年度)

開館時間	休館日	開館日数
9:00~17:00	第2・第4木曜日 年末年始	335日 (27年度開館予定日数)

⑤ 利用方法

農の情報発信をする拠点としてはもちろん、農業者と市民の交流や地域住民のコミュニティ活性化を図るための施設です。

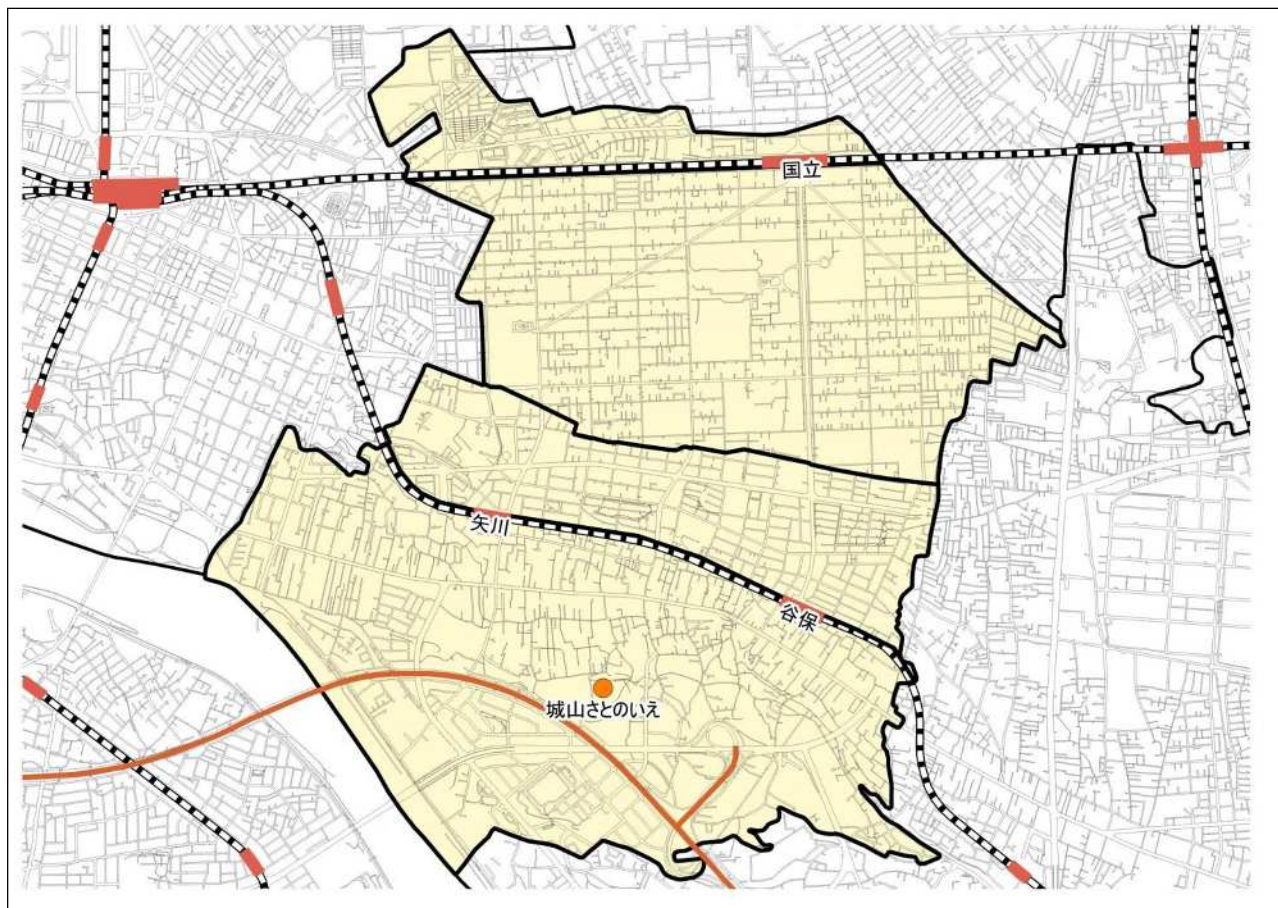
スペースの貸出も行っています。申込みは利用日の2か月前より窓口で先着順に受け付けており、2か月前の翌日より電話での予約も受け付けています。

	第1情報展示 スペース	第2情報展示 スペース	第1農の体験 スペース(屋外)	第2農の体験 スペース(屋外)
使用料 (1時間当たり)	200円	100円	100円	300円

⑥ 配置状況

城山さとのいえは、南部地域に設置されています。

産業振興施設位置図

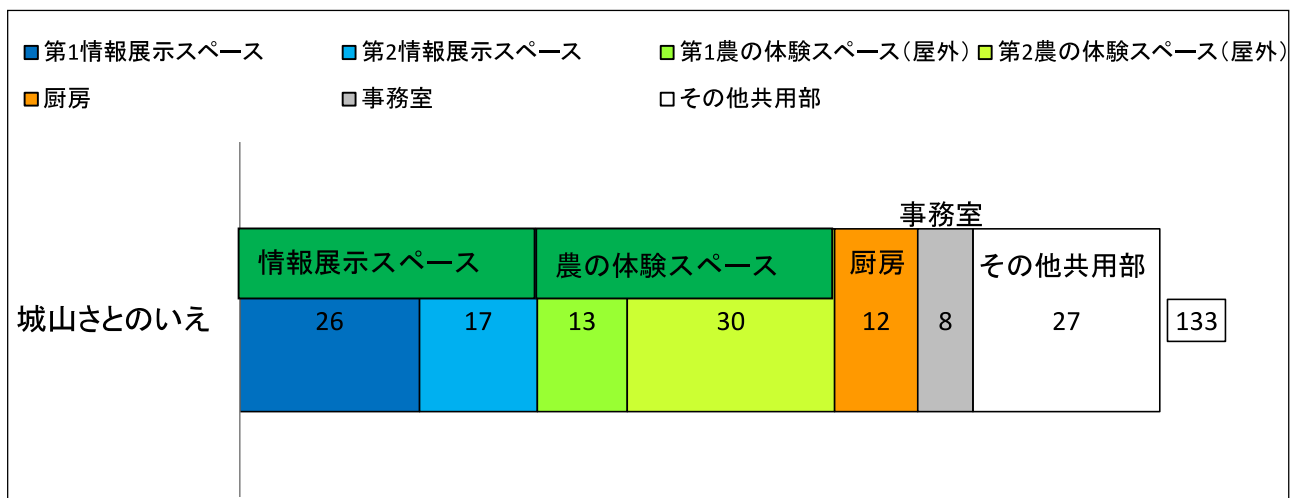


⑦ 配置状況

城山さとのいえの床面積は、132.5㎡となっています。

屋内に展示スペース、外部テラスに体験スペースが設置されています。

スペース構成



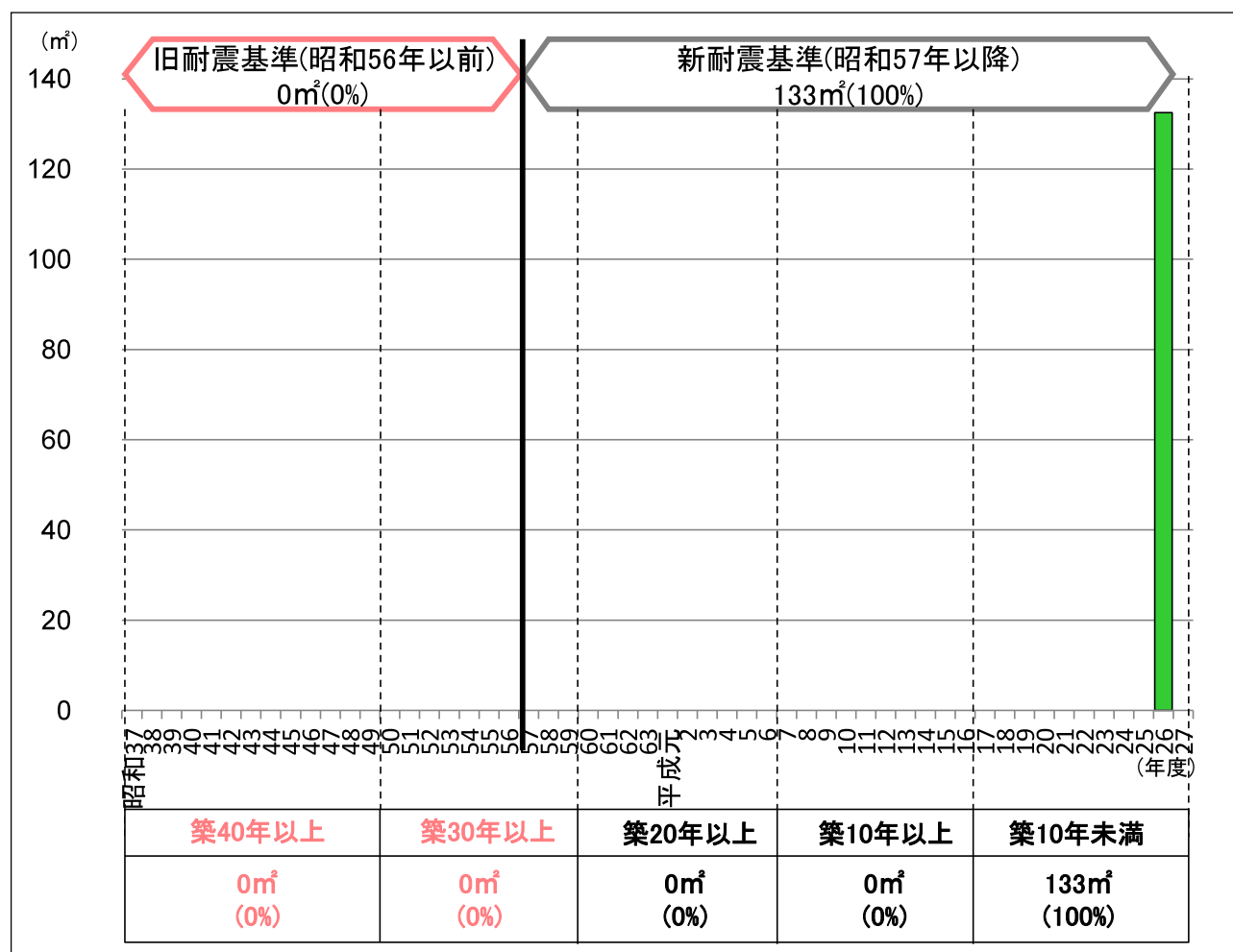
2) 実態把握

① 建物状況

■ 築年別整備状況

産業振興施設の床面積は城山さとのいえの 133 m²で、旧耐震基準の建物はありません。

築年別整備状況



② 利用状況

平成 27 年 3 月の開館から平成 28 年 3 月末までの来館者数は 14,027 人です。

③ 運営状況

城山さとのいえは直営方式で運営されています。

運営人員 (平成 26 年度)

	城山さとのいえ
管理運営形態	直営
正規職員	1 (週4回)
嘱託員	1
臨時職員	1 (3人でシフト制)
合計	3

※正規職員には再任用職員を含む

④ コスト状況

城山さとのいえは平成27年3月に開館したばかりなので、平成26年度の決算額ではなく、平成27年度の予算額を下記で整理しました。

産業振興施設の年間トータルコストは、1,869万円です。

年間トータルコストのうち、施設に係るコストが99万円（約5%）、事業運営に係るコストが1,591万円（約85%）となっています。

表 産業振興施設行政コスト計算書（平成27年度予算）

I. 現金収支を伴うもの

（単位：千円）

【コストの部】

城山さとのいえ

指定管理料		0
施設に係るコスト	修繕費	0
	光熱水費	700
	委託料	289
	土地借上料等	0
	市債利息償還金	0
	その他	0
施設に係るコスト		989
事業運営に係るコスト	職員人件費	7,500
	嘱託員等報酬	2,435
	臨時職員賃金	2,519
	委託料	1,539
	その他	1,917
事業運営に係るコスト		15,910
現金収支を伴うコスト 計		16,899

【収入の部】

分担金及び負担金	0
使用料及び手数料	0
現金収入を伴う収益 計	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	1,791
---------	-------

【収入の部】

収入未済額	0
-------	---

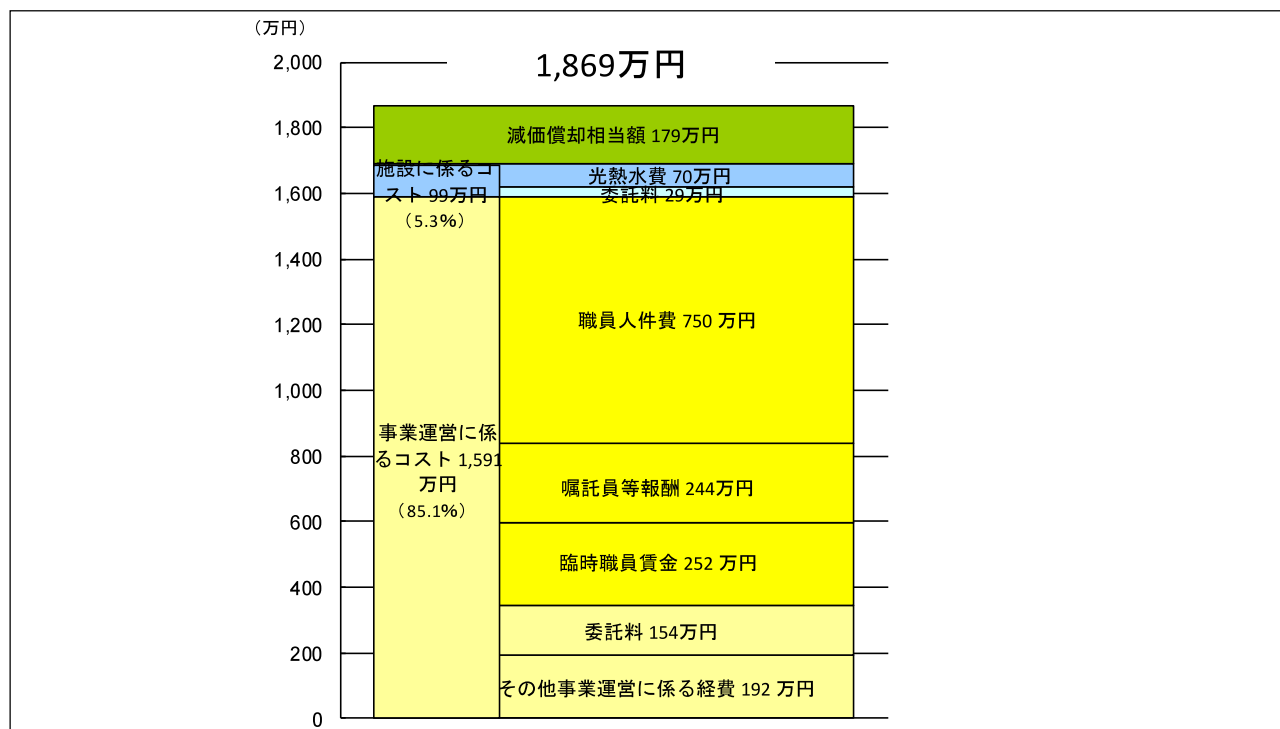
III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	18,690
収支差額(ネットコスト)	18,690

〈参考データ〉

国・都支出金	0
その他の収入	0

産業振興施設トータルコスト（平成 27 年度予算）

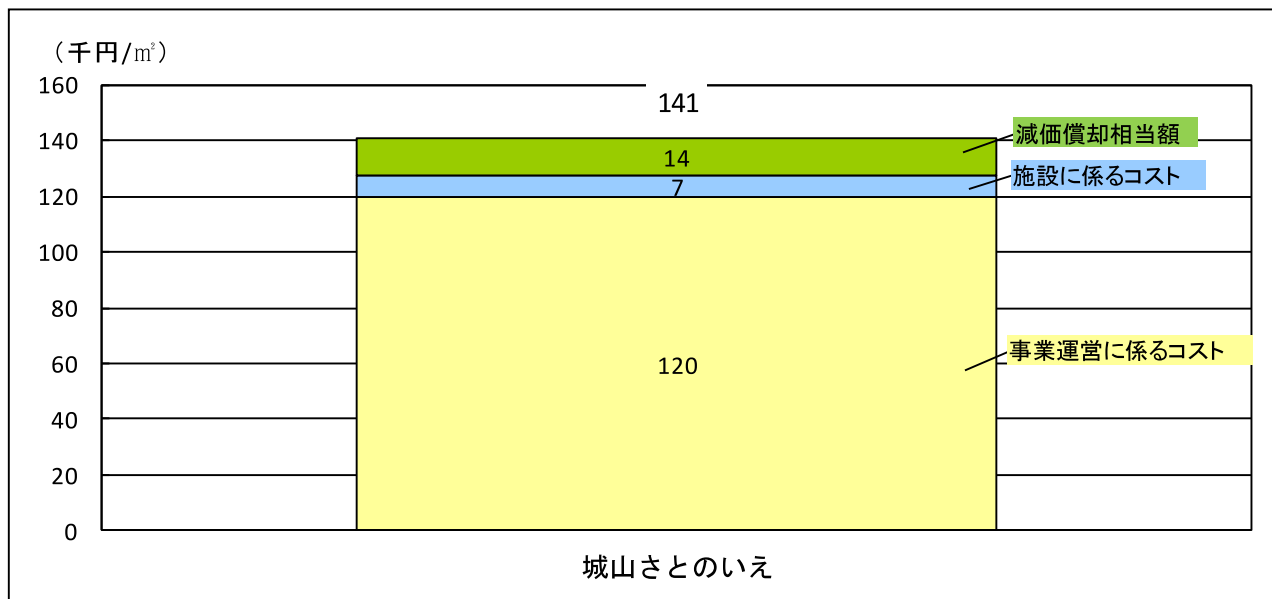


3) 評価・分析

■ 床面積 1 m²あたりにかかるコスト

床面積とトータルコストから床面積 1 m²あたりにかかるコストを算出すると、141 千円/m²です。

産業振興施設 床面積 1 m²あたりにかかるコスト（平成 26 年度）



4) 今後の検討の視点

- 城山さとのいえは、平成 27 年 3 月に開館したばかりの新しい施設です。城山公園やプレーパークと連携した運営を行い、市民にとっての憩いの場となるような取組みが求められます。
- 将来的には指定管理者制度の導入も検討する必要があります。

(25) その他

1) 施設概要

① 施設目的等

<資材置場>

道路や公園などの比較的小規模な修繕は市が直接行っています。

資材置場には、補修作業に必要な資材や機材などを保管しているほか、作業員の作業所が設置されています。



谷保駅跨線橋

<シルバー人材センター作業所>

国立市シルバー人材センターは、健康で働く意欲のある概ね 60 歳以上の方が能力と経験に応じた就業を通じて生きがいの充実を図り地域社会に貢献していくことを目的とする公益的な団体です。ふすま張り、大工仕事、ペンキ塗り、植木の手入れなどの仕事を行っていますが、その作業所として使っています。

<旧国立駅舎部材保管庫>

旧国立駅舎部材保管庫は、東日本旅客鉄道中央本線(三鷹～立川間)連続立体交差化事業に伴い、平成 18 年度に解体された、国立市指定有形文化財(建造物)の旧国立駅舎の部材を保管している施設です。

<跨線橋>

JR 南武線矢川駅と谷保駅には、鉄道横断者と鉄道利用者の安全利用のために跨線橋が設置されています。矢川駅では、平成 22 年度からバリアフリー化事業が始まり、駅舎の改修に合わせてエレベーターを設置したほか、平成 23 年度には跨線橋が建て替えられています。

<慰霊堂>

身元不明の死亡者の遺骨を安置しています。年 3 回追悼式を行い、慰霊堂の清掃及び施設の維持管理を行っています。

<富士見台幼児施設>

幼稚園類似施設である国立富士見台団地幼児教室風の子が利用しています。

<南部中継ポンプ場>

通常の下水道は勾配を利用して流す仕組みになっていますが、地形の形状などにより自然に流すことが困難な地域があります。中継ポンプ場は、このような地域で圧力をかけて下水を処理場へ送る施設です。

② 施設一覧

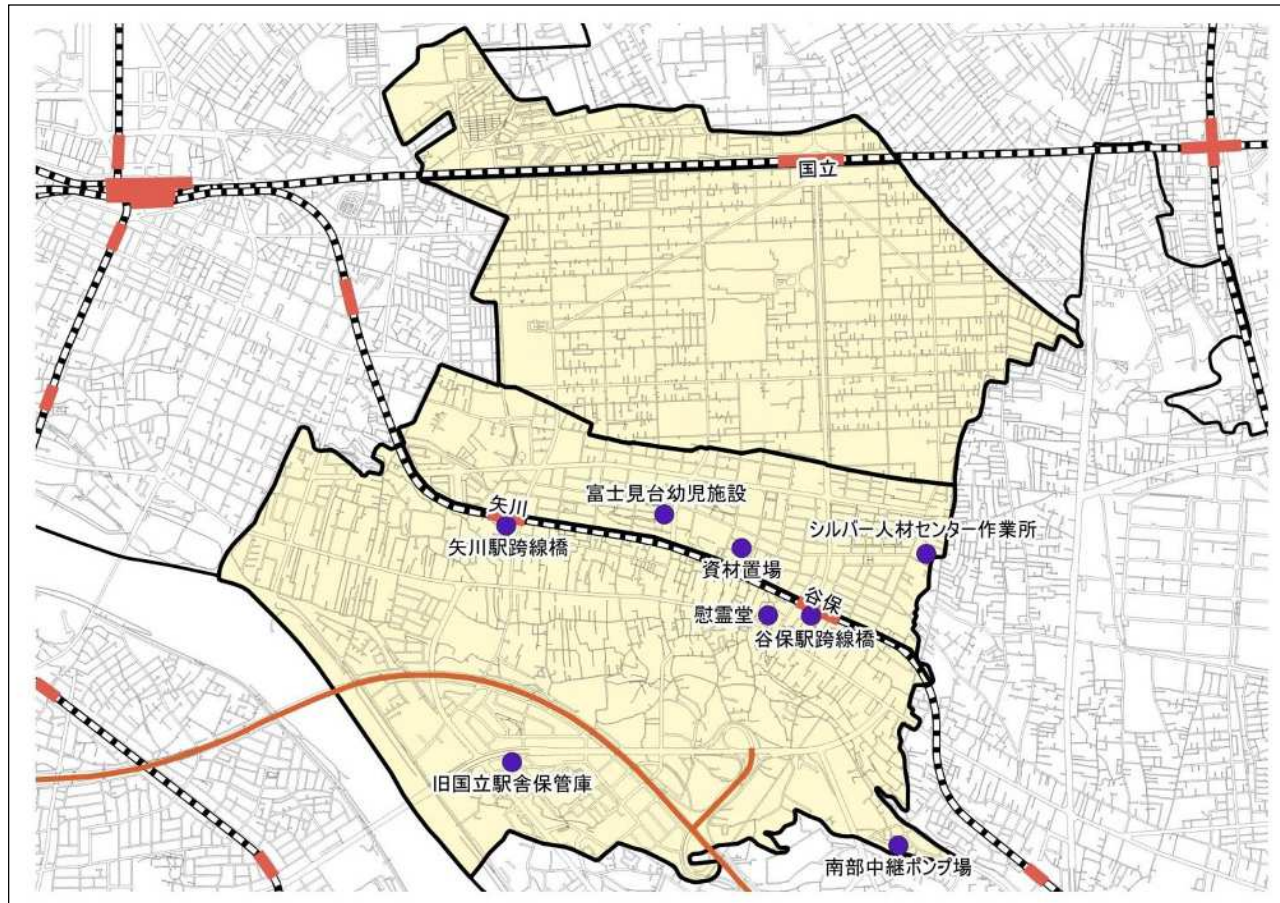
本市では、その他の施設として、8施設を設置しています。

施設一覧

施設名	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建物)	備考
資材置場	富士見台 2-26-6	177.7	平成 2	軽量 S 造	有償借地
シルバー人材センター作業所	富士見台 1-43-6	92.7	昭和 55	軽量 S 造	有償借地
旧国立駅舎部材保管庫	泉 1-1-13	99.4	平成 18	軽量 S 造	
谷保駅跨線橋	富士見台 1-17	185.3	昭和 49	S 造	無償借地
矢川駅跨線橋	富士見台 3-41	95.9	平成 23	S 造	
慰霊堂	谷保 5229	3.5	昭和 47	CB 造	
富士見台幼児施設	富士見台 3-7	79.5	昭和 51	軽量 S 造	無償借地
南部中継ポンプ場	谷保 88-4	519.7	平成元	RC 造	

③ 配置状況

その他位置図



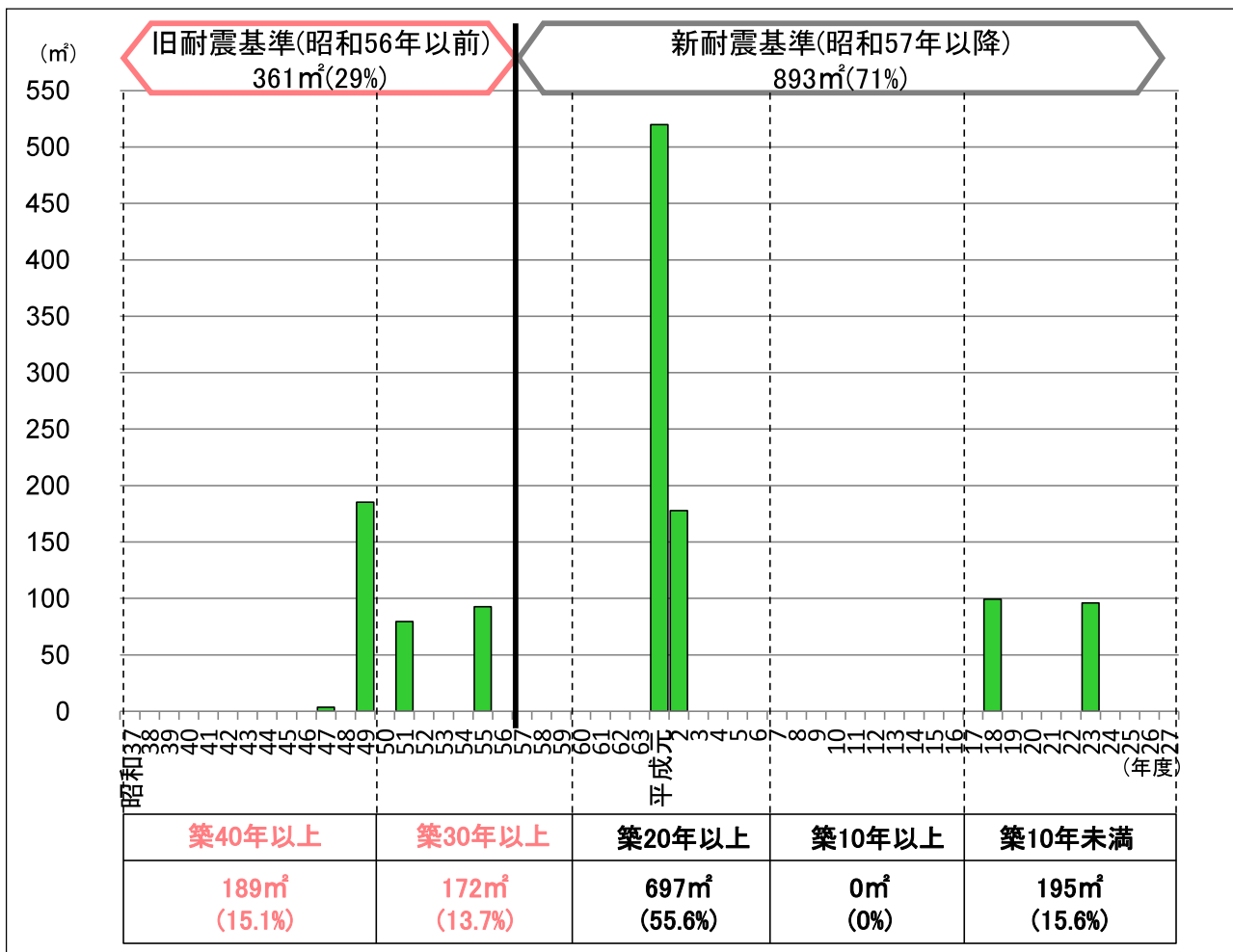
2) 実態把握

① 建物状況

■ 築年別整備状況

その他全体の床面積は 1,254 m²で、そのうち 361 m²が旧耐震基準の建物です。

築年別整備状況



② コスト状況

その他の年間トータルコストは、3,848万円です。

年間トータルコストのうち、施設に係るコストが1,847万円（約48%）、事業運営に係るコストが1,055万円（約27%）となっています。

その他行政コスト計算書（平成26年度）

I. 現金収支を伴うもの

（単位：千円）

【コストの部】

		資材置き場	シルバー作業所	旧駅舎保管庫	谷保跨線橋
指定管理料		0	0	0	0
施設に係るコスト	修繕費	60	0	0	0
	光熱水費	286	0	41	0
	委託料	159	0	290	487
	土地借上料等	6,050	3,560	0	0
	市債利息償還金	0	0	0	0
	その他	0	0	15	0
施設に係るコスト		6,555	3,560	346	487
事業運営に係るコスト	職員人件費	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0
	その他	42	0	0	0
事業運営に係るコスト		42	0	0	0
現金収支を伴うコスト 計		6,597	3,560	346	487

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0	0
現金収入を伴う収益 計	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	25	0	241	845
---------	----	---	-----	-----

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0
-------	---	---	---	---

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	6,622	3,560	587	1,332
収支差額(ネットコスト)	6,622	3,560	587	1,332

〈参考データ〉

国・都支出金	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	1,764

I. 現金収支を伴うもの

(単位:千円)

【コストの部】		矢川跨線橋	慰霊堂	富士見台 幼児施設	ポンプ場	合計
指定管理料		0	0	0	0	0
施設に 係る コスト	修繕費	0	0	0	0	60
	光熱水費	0	0	0	4,274	4,601
	委託料	523	10	0	2,700	4,169
	土地借上料等	0	0	0	0	9,610
	市債利息償還金	0	0	0	0	0
	その他	0	10	0	0	25
施設に係るコスト		523	20	0	6,974	18,465
事業 運営 に係る コスト	職員人件費	0	0	0	0	0
	嘱託員等報酬	0	0	0	0	0
	臨時職員賃金	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	10,465	10,465
	その他	0	0	0	43	85
事業運営に係るコスト		0	0	0	10,508	10,550
現金収支を伴うコスト 計		523	20	0	17,482	29,015

【収入の部】

分担金及び負担金	0	0	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0	0	0
現金収入を伴う収益 計	0	0	0	0	0

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

減価償却相当額	959	0	0	7,395	9,465
---------	-----	---	---	-------	-------

【収入の部】

収入未済額	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---

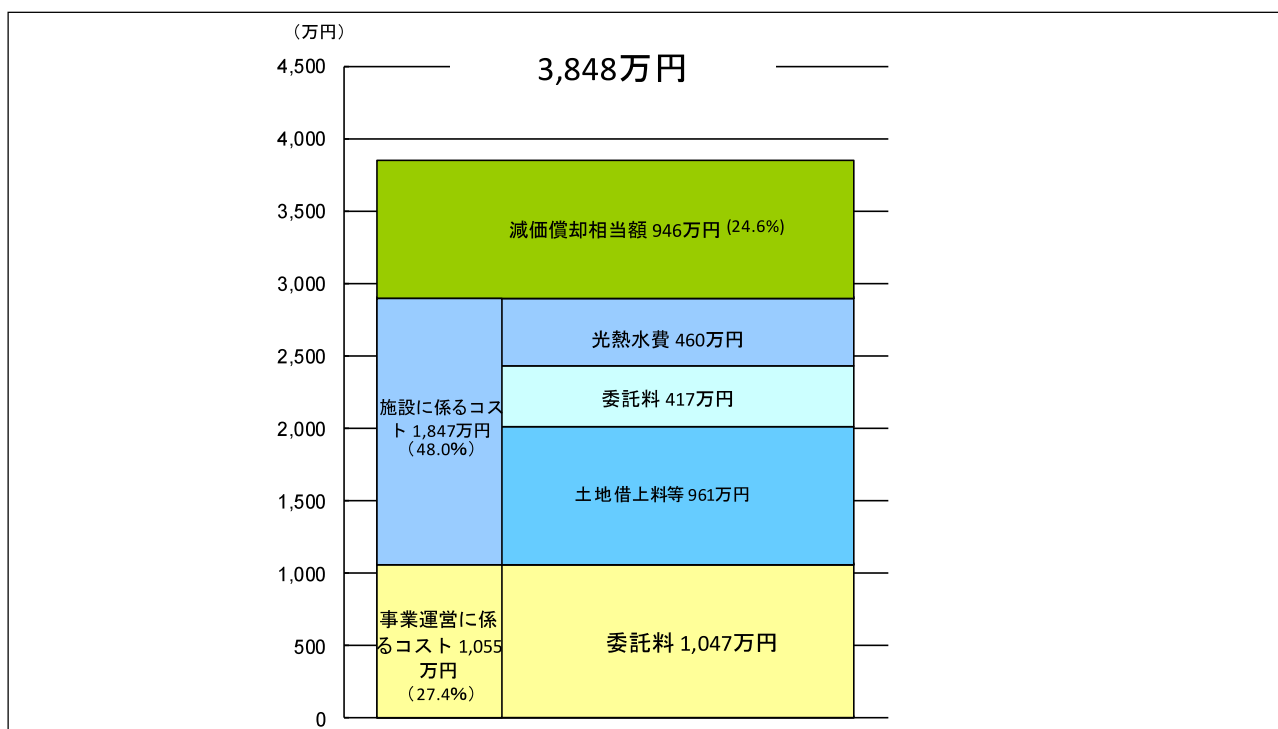
III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	1,482	20	0	24,877	38,480
収支差額(ネットコスト)	1,482	20	0	24,877	38,480

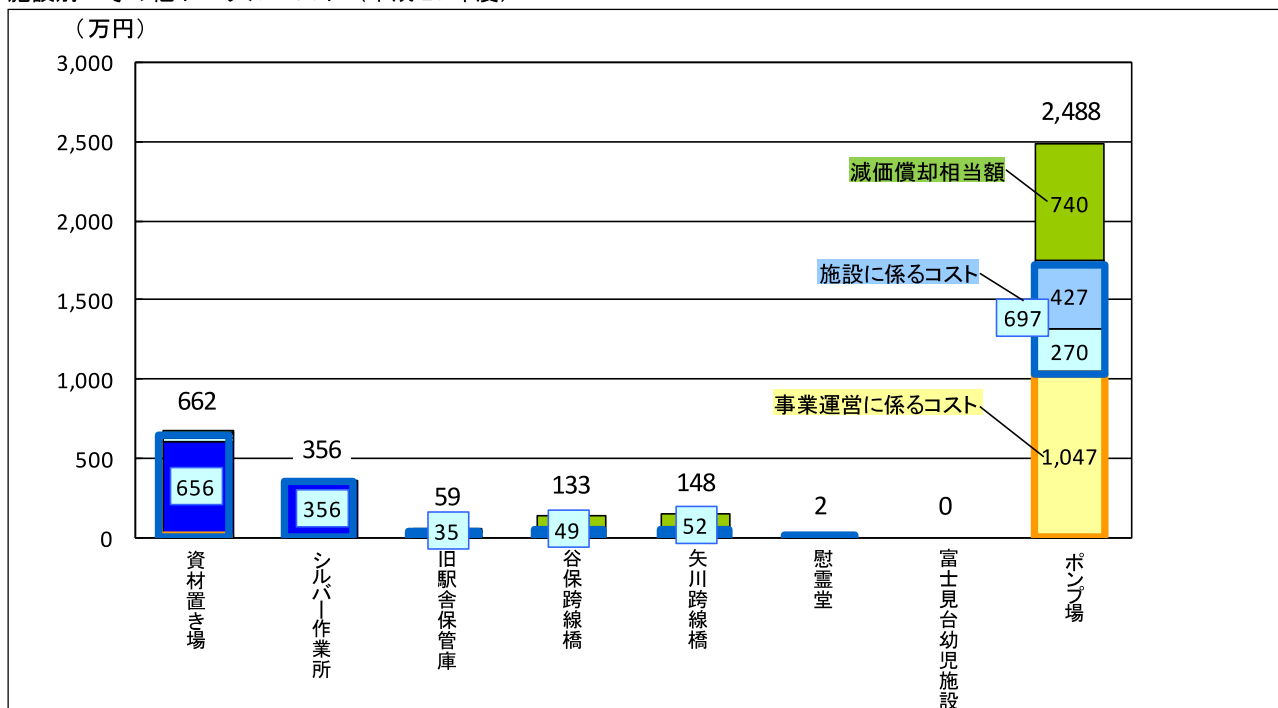
<参考データ>

国・都支出金	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	1,764

その他トータルコスト（平成 26 年度）



施設別 その他トータルコスト（平成 26 年度）



3) 今後の検討の視点

- ・旧国立駅舎部材保管庫に保管されている部材は、平成 27 年度から平成 31 年度まで行われる、旧国立駅舎再築事業において活用される予定であるため、再築事業終了後、本施設は、旧国立駅舎部材保管庫としての役割を終了いたします。その後は、用地のあり方も含めて検討する必要があります。
- ・資材置き場、シルバー人材センター作業所は有償借地となっているため、施設のあり方を検討する際には有償借地の解消という視点も必要です。